

一歩踏み出す勇気で農業に挑戦 (株式会社キウイボム)

<法人の概要>

所在地：香川県高松市

設 立：平成 23 年 6 月

資本金：400 万円 売上高：— 万円

構成員（議決権）：農業従事者 2 名（100%）

役 員：2 名（うち農作業従事 2 名）

従業員数：常時雇用者 1 名、臨時雇用者 1 名

経営面積：1.45ha（うち所有 0ha、借入 1.45ha） 基幹農作業受託面積：0ha

作付作物：キウイフルーツ 1.45ha



再生作業前の園地



再生・施設整備後の園地

<営農を開始するまでの状況>

土木建設業を営む中野氏（(株)中野建設興業 専務）は、経営の安定化に向け他分野の新規事業の取組みとして農業を志向していた。

そこで、平成 22 年に県主催の新規就農希望者を対象にした「かがわアグリ塾」を受講し、農業の基礎知識や技術を習得した。また経営の方針として考えていた付加価値の高い農産物の生産・販売の検討を進めるため、県の農業革新支援グループの関係担当と営農計画の協議を行った。

その過程で、付加価値の高いキウイフルーツの生産販売を実践しているキウイフルーツ専作法人の紹介を受け、この法人と販売の委託契約を結ぶとともに、先進的な技術を研修により習得できることになった。

生産基盤である農地は、高松市農業委員会と打合せを行い農地の斡旋を依頼するとともに、普及センターや高松市担当とともに栽培に適した農地の選定と貸借に向け現地調査を行った。

こうして、農地が定まり貸借手続きの実施を機に農業生産法人を設立したが、農地が耕作放棄地で再生作業が必要であったため、耕作放棄地再生利用の国補事業や施設整備の県単事業を活用し、キウイフルーツの栽培施設の整備、苗の植栽等生産基盤の整備を行った。

<特徴的な取組>

香川県で育成されたキウイフルーツのオリジナル品種を複数種植栽し、アイテムを増やすことにより有利販売に結びつけることとしている（今後の規模拡大における植栽計画を踏まえ、各品種の生育特性の把握と管理技術の研究も実施）。

また、県の農業革新支援グループ専門指導員、農業試験場、普及センターの関係担当の支援・協力が得られ、当法人を含む新規のキウイフルーツ栽培者を対象に、管理技術や経営能力の向上に向けた指導・研修が行われており、各種管理作業の講義や実習、また先進地視察などが行われている。

<今後の農業経営の展開方向>

- ・高品質なキウイフルーツの安定生産が可能となるよう、さらに管理技術を習得する。
- ・農地中間管理機構の農地借受希望者の公募に応募しており、更なる経営規模拡大を図る。
- ・キウイフルーツ専作法人や関係機関での研修を活用し、従業員の中から栽培管理の責任者を育成し、法人の継続的な経営安定を目指す。

<今後法人化を進めようとしている方へのアドバイス>

建設業界から農業に参入したが、法人立上げ当初は不安で日々自問自答の繰返しであった。

しかし、県育成のキウイフルーツとの関りが多くなるにつれ、不安よりも期待がふくらみ、あとは大切に栽培し商品をお客様に届けるのみである。

農業参入し法人化を考えている方へは、中途半端な気持ちなら止めておいた方が良いでしょう。「一歩踏み出せない者が二歩三歩踏み出せることはありません。」農業も建設業も常に新しい一歩を踏み出す気持ちが大切だと思います。



先進地視察研修